

□ 2017年度コミュニティ福祉学部 卒業研究について

2017年6月
コミュニティ福祉学部

1. 卒業研究に関連する今後のスケジュール

2017年	12月7日(木)・8日(金)	卒業研究提出
2018年	1月中旬～下旬	口頭試問
	1月中旬～2月上旬のうち1日	合同発表会

- * 口頭試問の日程に関しては、各担当教員の指示による。
- * 合同発表会の詳細については決定次第掲示で発表する（定期試験受験者の発表時間については調整を行う可能性がある）

2. 卒業研究の提出

- a) 提出期間：**2017年12月7日(木)・8日(金) 9:00~17:00**
(時間厳守のこと。提出時間を過ぎた場合は一切受理しない。)
- b) 提出場所：新座キャンパス 教務事務センター窓口
- c) 提出物：論文形式と論文以外では提出物が異なるので、注意すること。

論文の場合		論文以外の作品の場合	
①論文(*注1、注2参照)	1部	①作品本体	1部
		②作品の目的・方法・考察を示す文章 (*注1参照)	1部
③概要	1部	③概要	1部

※電子メディア版を**12月11日(月) 17:00**までに、担当教員へ提出すること。
提出方法は、担当教員の指示に従うこと。
論文形式の場合は①③、作品の場合は②③を電子化したもの。
形式：PDF形式、MSWord形式、一太郎形式のいずれか
*ファイル名に学生番号、氏名を必ず記載すること。

- *注1 「論文」または「作品の目的・方法・考察」については、11月から新座キャンパス 教務事務センターで配布する所定の封筒に入れて提出すること。
- *注2 提出物以外に1部をコピーし、各自が保管しておくこと。

d) 形式：以下に従って作成すること。

提出物の種類		形式
①	論文	A4判 ワードプロ使用 40字×30行 20,000字以上 横書き 片面印刷 #) 英語の場合は10,000 words 以上 #) 自然科学系論文の字数については、担当教員(スポーツウエルネス学科所属)に確認すること。 *製本の必要はない。原稿のみを提出すること。 *レイアウトについては2-e)を参照のこと。
	作品	作品については形式の指定はないが、担当教員と相談したうえで、作品の形態について11月以降提出締切日前日までに新座キャンパス 教務事務センターへ申し出ること。
②目的・方法・考察(作品の場合)		A4判 ワードプロ使用 40字×30行 6,000字程度 横書き 片面印刷 *製本の必要はない。原稿のみを提出すること。 *レイアウトについては2-e)を参照のこと。
③概要		A4判 ワードプロ使用 2枚(図表も2枚の中に納めること) 横書き 片面印刷 項目：論文の場合=目次、目的・方法、論文の概要 作品の場合=目的・方法、作品の概要 *上記項目を必ず含むこと。 *レイアウトについては2-e)を参照のこと。

e) 論文の場合の提出物のレイアウト : 下図参照の上、必要事項を明記すること。

『論文』

<表紙>

2017年度卒業研究 (論文) 研究題目 担当教員 ●●●●
コミュニティ福祉学部●●●●学科 14IB***Y 立教 花子

1

<目次>

目次
序 3
第1章 9
第2章 12

2

- *余白は上下左右各 30 mm取ること。片面印刷。
- *1 ページ目は表紙、2 ページ目は目次、3 ページ目以降を本文とし、ページ数は表紙から中央下部に入れる。
- *自然科学系論文提出者は、表紙に自然科学系と記載すること。
- *研究題目には、研究の題目を記入すること。

『概要』

<1枚目>

研究題目
立教花子 担当教員 ●●●●
1. 目次
2. 目的・方法

<2枚目>

.....
3. 論文の概要

- *余白は上下左右各 30 mm取ること。片面印刷。
- *学生番号は記載しないこと。
- *研究題目には、研究の題目を記入すること。

f) 作品の場合の提出物のレイアウト : 下図参照の上、必要事項を明記すること。

『作品本体』

2017年度卒業研究 (作品) 研究題目 担当教員 ●●●● コミュニティ福祉学部●●●●学科 14IB***Y 立教花子

※上記の様式を作品本体に添付すること。研究題目には、研究の題目を記入すること。

『目的・方法・考察』

<表紙>

2017年度卒業研究 (作品) 研究題目 担当教員 ●●●● コミュニティ福祉学部●●●●学科 14IB***Y 立教花子
--

<目次>

目次
目的 3
方法 9
考察 1 2

*余白は上下左右各 30 mm取ること。片面印刷。

*1 ページ目は表紙、2 ページ目は目次、3 ページ目以降を本文とし、ページ数は表紙から中央下部に入れる。研究題目には、研究の題目を記入すること。

『概要』

<1枚目>

研究題目 立教花子 担当教員 ●●●●
1. 作品の目的・方法

<2枚目>

2. 作品の概要
--

*余白は上下左右各 30 mm取ること。片面印刷。

*学生番号は記載しないこと。研究題目には、研究の題目を記入すること。

3. 口頭試問について

日時：2018年1月中旬～下旬

日程の詳細・実施方法は、担当教員の指示による。

4. 卒業研究合同発表会について

日時：2018年1月中旬～2月上旬のうち1日

*実施方法の詳細については2018年1月上旬（予定）に掲示する。

*原則として欠席は認めない。

やむを得ない理由により欠席する場合には、必ず事前に担当教員へ連絡すること。

5. 卒業研究の返却について

卒業研究論文または卒業研究作品は、担当教員の判断により返却される。

以上